

## 第 17 回塩谷広域行政組合ごみ処理検討委員会報告

## 1. 日 時

平成 18 年 1 月 23 日 (火) 13 時 30 分 ~ 16 時 45 分

## 2. 場 所

塩谷広域行政組合 1 階大会議室

## 3. 出席者

職 名	氏 名
委員長	(学識経験者) 西谷弘子
副委員長	( さくら市 ) 菊池崇雄 (欠席)
委員	( 矢板市 ) 長谷川健 小松高行 (欠席)
	( さくら市 ) 天野順子 (欠席) 蛭田幸子 (欠席) 関 忠司
	( 塩谷町 ) 松尾享子 (欠席) 立岡芳司 (欠席)
	( 高根沢町 ) 飯泉八重子 君島 毅 (欠席)
	(地元住民代表) 高塩克敏 岡田 明
	(学識経験者) 小久保行雄
	(アドバイザー) 今泉繁良 中村祐司
職員	( 矢板市 ) 高瀬主査
	( さくら市 ) 手塚副主幹
	( 塩谷町 ) 中島課長補佐
	( 高根沢町 ) 金澤課長補佐
事務局	(塩谷広域行政組合) 高久事務局長 磯室長 印南係長 斉藤主査 阿久津課長 館脇副主幹
	(環境工学) 松本良二 (欠席) 山本方晶

## 4. 議事次第

## 1) 開 会

## 2) 第 16 回ごみ処理検討委員会検討結果報告

## 3) 報告事項

立地地域に可能な望ましい地域還元施設について

一般廃棄物処理基本計画の減量化・資源化施策について

その他

## 4) 議 題

一般廃棄物処理基本計画の減量化・資源化施策について

その他

## 5) 閉 会

## 5. 主な意見

### 1) 一般廃棄物処理基本計画の減量化・資源化施策について

- ・「排出抑制方策6. その他の 不法投棄防止のための監視の強化を行う。」において、旧喜連川町の林道に不法投棄が多い。馬頭にも捨てる場所があり、監視員を置いたら不法投棄が少なくなった。
- ・不法投棄物の処置はどうしているか。
- ・矢板市では、パトロールにより行為者を発見しても危険なため、声を掛けないようにし、車のナンバーを控え、写真を撮り、警察に届ける。
- ・矢板市では、不法投棄を見つけた場合、内容物を確認する。ものによっては現場保存のため、確認は行わない。確認する前には写真を撮り、名前が出てきたら指導をおこなう。指導ができない場合は行政にて回収する。
- ・矢板市では、雑誌と雑紙を別にして回収している。雑紙が混じっていると買取金額が下がる。
- ・さくら市では、雑誌と雑紙を別にして回収している。紙は現在高値で取引されているため、なんでも持って行ってくれる。
- ・高根沢町は、雑誌・雑紙の買取先が一つなので分けなくても引き取ってもらえるので分けていない。
- ・業者が紙などを回収すれば、行政はラッキーかなと思う。
- ・雑紙の回収について、写真で紙袋に入れている状況を見せればどうか。
- ・雑紙の回収について、だれも知らないのではないか。面倒くさいのではないか。
- ・高根沢町は牛乳パックでオリジナルのトイレットペーパーを作っている。(30円/1ロール)
- ・ペットボトルのキャップは高値で持って行ってもらえる。ペットボトルのキャップはペットの半分ぐらい。(3000円/kg)
- ・ペットボトルのキャップ100個単位で点数をつけたらどうか。
- ・「排出抑制方策3. 一般廃棄物排出事業者に対する減量化指導の徹底 ごみの減量化に積極的に取り組んでいる事業所を広報等で紹介する。」において、さくら市では差し控えたいというところがあった。

### 2) その他

- ・次回は2月14日10時からとします。今回の検討内容を加筆・修正し、確認をしていただきます。

以上